科目名	看護研究の基礎	対象学年・時期	2年・後期
講師	専任教員	単位数・時間数	1単位・30時間
講義概要	ディプロマポリシー3，6に基づく。研究とは物事を詳しく調べたり、深く考えたりして明らかにしていないことを明らかにすることである。研究の成果は人類の発展に役に立つものであり、新たな疑問を見つけ解決していくことがよりよい生活・社会につながっている。また、研究を行うことで、課題を深く考える力や客観的にとらえる力が養われることが期待される。 看護研究は、看護に焦点を当てた研究のことである。看護研究の成果が援助の科学的根拠を明らかにし、安全・安楽でより質の高いケアを対象に提供できる。看護師は何が最良のケアかということを探求し、看護の質の向上を絶えず目指すことが求められる。そのため、看護に関わる中で新たな知見や技術を発見する力が必要である。そして、そのためにはまず、なぜ・どうして・知りたいと疑問や問題意識をもつことが重要である。 ここでは、看護研究の一連の過程をふむことで、探求するおもしろさを知るとともに多角的視点から客観的・批判的に考察する力を身につける。		
講義形態	講義・演習		
学習目標	１．看護研究の意義・目的の基礎を学び、看護実践における看護研究の重要性が理解できる。 ２．自ら関心のある研究テーマを設定し、研究に取り組むことができる。 ３．一連の研究プロセスを体験することにより、多角的視点から客観的・批判的に考察することができる。		
学習内容 (授業計画)		＜　学習内容　＞	
	1回目：看護研究とは	看護研究の意義・目的、看護実践における重要性、 看護研究のプロセス	
	2回目：看護研究における看護倫理 文献の使い方・検索方法①	文献とは、信頼のある文献の探し方 (演習)興味のある文献を探してみよう	
	3回目：文献の使い方・検索方法②	文献の読み方 (演習)文献を読んでみよう	
	4回目：研究疑問(リサーチクエスチョン)の設定	研究疑問(リサーチクエスチョン)と疑問に対する仮説を考えてみよう　…　グループワーク	
	5回目：研究計画書の作成①	研究計画書とは、研究計画書の機能と作成する目的 (演習)研究計画書を書いてみよう…グループワーク	
	6回目：研究計画書の作成②	(演習)研究計画書を書いてみよう…グループワーク	
	7回目：研究計画書の発表 研究の型の種類(講義)	研究計画書を発表しよう…グループによる発表 研究の型の種類…量的研究、質的研究	
	8回目～12回目：研究の実施、 結果の考察、抄録の作成、発表準備	・グループで研究計画書に沿って、研究を実施しよう ・得られたデータを分析しよう ・結果から考察しよう ・結論を考えよう ・抄録の作成、発表資料の作成を行おう ※グループワーク	
	13回目・14回目	看護研究の発表、質疑応答、講評	
	15回目	小テスト、まとめ	
使用テキスト	看護研究　医学書院		
事前学習・ 事後学習 (学習を促進できる学修)	授業の内容に関わる内容について、教科書を読んで臨みましょう。		
評価基準と 評価方法	出席状況・授業態度・授業への取り組み、小テストの内容を総合的に評価します。		
備考	1人ひとりが考えて行動することが大切です。授業時間外の時間を活用することも必要となります。 グループワークに積極的に参加し、計画的に進めましょう。 グループメンバーだけではなく、教員へ相談しながら進めていきましょう。		